

あいち農福連携連続セミナー

農福連携に関心のある方の御参加をお待ちしています！

～最新情報や全国の動向、先進的な実践事例を御紹介～

農福連携は、障害者等の就労や生きがいづくりの場を生み出すとともに、農業・農村にとっても、働き手の確保や地域活性化にもつながる取組であり、全国で広がりを見せています。

**参加費無料
事前申込制**

- ◆概要：農福連携の有識者や実践者を講師に迎え、4日間にわたり連続セミナーを開催します。
- ◆開催方法：実会場とオンラインのハイブリッド開催
- ◆対象：農業者、福祉関係者、関係団体職員、自治体職員など、農福連携に関心のある方はどなたでも御参加いただけます。
- ◆申込み：裏面の「申込み方法」を御確認ください。

全てオンライン参加可能！

〔1日目〕

日時：2022年10月18日（火）午後2時から午後4時まで

会場：愛知県西三河県民事務所

演題：ノウフクと新しい経済社会

講師：（一社）日本農福連携協会 会長理事 皆川芳嗣 氏（オンライン登壇）

〔2日目〕

日時：2022年10月19日（水）午後1時30分から午後3時30分まで

会場：豊橋農業協同組合 本店

演題：農福連携で「生きる」を支える

講師：（一社）日本農福連携協会 副会長理事 村木厚子 氏（オンライン登壇）

〔3日目〕

日時：2022年10月20日（木）午後2時から午後4時まで

会場：東海市立勤労センター

演題：農福連携のプロジェクト運営と地域コンソーシアム立ち上げ

講師：（特非）たがやす 理事 天野雄一郎 氏

〔4日目〕

日時：2022年11月2日（水）午後1時30分から午後3時30分まで

会場：春日井市南部ふれあいセンター

演題：農福連携の現場からの発信と“ウィズファーム”のあゆみ

講師：（株）ウィズファーム 代表取締役 森下博紀 氏

講師のプロフィールは裏面を御覧ください。

「あいち農福連携連続セミナー」講師紹介

◆(一社)日本農福連携協会 会長理事 皆川芳嗣 氏

1978年農林省（現農林水産省）入省。1990年から1993年まで兵庫県農林水産部に出向。2010年林野庁長官、2012年農林水産事務次官に就任。2015年農林水産省顧問。2016年株式会社農林中金総合研究所理事長。2018年一般社団法人日本農福連携協会会長理事。2020年農福連携等応援コンソーシアム会長。



◆(一社)日本農福連携協会 副会長理事 村木厚子 氏

1978年労働省（現厚生労働省）入省。女性政策や障害者政策等を担当。2013年、厚労事務次官。2015年、退官。現在は、内閣官房孤独・孤立対策担当室政策参与、困難を抱える若い女性を支える「若草プロジェクト」代表呼びかけ人、累犯障害者を支援する「共生社会を創る愛の基金」顧問、伊藤忠商事社外取締役、住友化学社外取締役、津田塾大学客員教授等を務める。



◆(特非)たがやす 理事 天野雄一郎 氏

(福)白鳩会花の木農場元総務。農林水産省認定農福連携技術支援者であり、大隅半島ノウフクコンソーシアムプロジェクトマネージャーやノウフクJAS検査員などを務め、ローカルでの場づくりやプロジェクト運営に携わる。



◆(株)ウィズファーム 代表取締役 森下博紀 氏

長野県にて農福連携によるリンゴ等の栽培に取り組む。農福連携の社会的認知向上や販路の拡大を目指し、ノウフクJASの認証を受けた初めての事業者。その取組は2020年度ノウフクアワード審査員特別賞を受賞している。



「あいち農福連携連続セミナー」申し込み方法

- ◇以下のURLからアクセスできる申込フォームに必要事項を記入してください。
- ◇開催日毎に実会場参加とオンライン参加を選ぶことが可能です。
- ◇申込みいただいた方へE-mailにより、会場へのアクセス及びオンライン参加のための接続情報などを「(株)アグリトリオ」からお知らせします。

【申込フォーム】

<https://forms.office.com/r/h9BbUCxqv4>

【申込期限】

2022年10月15日（土）



申込フォームはこちらから

- 申込みに際し御入力いただいた情報は、農福連携の推進以外の目的には使用しません。
- 本セミナーではzoomを用います。オンラインでの参加を希望される方は、接続環境を各自で御準備いただくようお願いいたします。

□参加申込みに関する問合せ先□

株式会社アグリトリオ 農福連携相談窓口（担当：山本）

電話：080-4657-6139（受付：平日9時～17時）

※本セミナーは愛知県が(株)アグリトリオに運営を委託して開催します。